

2023年度 千葉代協 第4回教育委員会

日時：2024年2月19日（月）15：00～17：00

場所：ZOOM

司会：積田 淳 /

議事録作成人：積田淳

（敬省略）

氏名	役職	支部	代理店名	代理出席等	事前	出欠
小口 泰伸	会長	東葛	あおぞら保険サービス(株)		○	○
積田 淳	教育委員長	京葉	(有) 専保		○	○
菅野 亘	副委員長	市原	サプライズジャパン(株)		○	○
丹羽 政貴	委員	千葉	有限会社R&B		○	○
阪中 昌司	委員	木更津	株式会社 大鳥ほけん		○	○
間立 徹	総務委員	安房	リスクマネージメント (株)			
矢野 良多	委員	茂原	(有)トラスト保険センター		○	○
岡部 成行	委員	東葛	有限会社 岡部		○	○
倉富 宗久	委員	北総	(有)MS 総合保険		○	○
椎名 義明	委員	銚子	(有)エイユー		○	

○は委員会参加・×は代理出席等

**【今回の議題】**

- ① 2024年度 コンサルティングコース受講申込の結果
- ② 日本代協アカデミーネットチャンネル登録と利用の推進
- ③ 2023年度の振り返り
- ④ その他・ご意見等
- ⑤ 今後のスケジュール等

総評

**【挨拶】 会長挨拶**

15：00～15：05（5分）

コンサルティングコース申込みの目標達成ありがとうございます。最終的には150%達成だったが前年に比べると進捗が遅かった。心配した場面もあった。既に取得している募集人も多くなり来年度以降はさらに心配するところもあるが通年でトータルプランナーの宣伝をしていただきたい。

積田委員長は次年度から日本代協教育委員になるがコンサルティングコース申込みは輝かしい結果となったが日本代協アカデミーネットチャンネルも達成した委員長として次年度は日本代協に送り込んでほしい。

コンサルティングコースセミナーがWEB開催になり教育委員のみなさまには大変ご苦労されたと思うが大変な次期にされたことは御礼を申し上げる。これが普段の事業活動の中でも力になって良い経験になっていただければと思っている。

私は会長としては千葉代協の決まりの上限三期を努めさせていただいた。その前は教育委員長が四期8年を務めさせて頂いた。14年間、千葉代協で突っ走ってきたが次の総会で会長も退任となる。これからも下から力添えをしたい。今期の教育委員会のメンバーは素晴らしかった。このことを経験として代協活動や自社の活動に活かしていただければと思う。

## 議題① 2024年度コンサルティングコース受講申込の結果 15:05～15:25 (20分)

### [報告事項]

●申込み状況 2024年2月14日 8時34分

	全国	千葉	埼玉	茨城	栃木
目標	840	22	22	16	13
結果	1, 222	33	41	16	21

検証：今回の千葉は申込み数29のうち代理店32（代協会員23・非会員8・社員1※研修生）であり例年よりも非会員の申込み比率が多く感じ取られる。

次年度の募集勸奨ではディーラー等を含めた非会員の申込み情宣を行うことも検討すると良いのではないかと。

（参考）教育委員長がディーラー訪問をした時に営業マン（千葉トヨペットさん）に話を伺ったところ営業マンは一般試験の基礎、自動車、火災、賠償、傷害疾病の全科目を保持しているらしい。セコム（警備）の社員でも一般試験の全科目を取得している人がいる。

### [協議事項]

#### ●今回の募集勸奨を実施した所感

- ・東京海上日動トップクオリティ3ではトータルプランナーが3名の認定が必要であるので意識をして募集勸奨をしている
- ・保険専門代理店ではないと資格取得に消極的なこともある。資格取得に前向きに考えることも必要。
- ・東葛支部の役員会でも共有したが温度差があるように感じた。重い腰が上がらないこともあるように感じる。
- ・教育委員の中での代理店内で4名が取得済みで現在も受講している募集人がいる。
- ・茂原支部では情報が回っていないこともあるので意識していきたい。
- ・北総支部では役員の他は意識が薄いこともあるようだ。代理店規模もあるが現状取得している募集人の他が取得する必要性を感じていないこともある。
- ・次年度の募集にかけて通年でトータルプランナーの取得にむけた声をかけていく必要もある。
- ・コンサルティングコースを受講させたいが専門コースの取得に至らない募集人もいるのでサポートしている代理店もある。
- ・トータルプランナーの認定者が日頃から認定証やピンバッジを付けてPRをすることも良い。

#### 《参考》損害保険トータルプランナーの認知度向上として（第3回で協議済み）

##### ① 損害保険協会HP、損害保険トータルプランナーがいる代理店の掲載

- ・PR用に千葉代協としてチラシを作成してみても
- ・登録は各人で行います
- ・千葉代協のホームページにもバナー等を表示してみても
- ・支部役員会でもQRコードで詳細を確認して情報を共有する
- ・既に資格保持者を載せている場合でも追加登録が行われていない場合もあるので情報を（支部会員全体に）届ける



② ロゴの使用、カード型認定証やピンバッジの携帯で募集人品質のアピール

- ・ピンバッジは3, 150円の実費となる
- ・カード型認定証は880円の実費となる
- ・カード型認定証は顔写真付き認定証と写真無しの認定証で選択が可能
- ・カード型認定証は資格期限更新前でも顔写真付き認定証を発行することができる
- ・ロゴは名刺やHPに載せてPRに活用可能



③ 年1回で掲載している千葉日報社の新聞広告記事へ損害保険トータルプランナーとしての掲載

- ・千葉代協広報委員会で主管している広告掲載では損害保険トータルプランナーではない募集人の掲載は可能だが損害保険トータルプランナーとしてPRをしたほうがイメージがよい。実際に新聞を手にとった消費者から募集人のイメージ向上となる。

議題② 日本代協アカデミーネットチャンネル（登録と利用の推進・達成目標）

15:25～16:00（35分）

[報告事項]

目標と現状	目標代理店数	2023年7月末	2023年12月1日	目標差異
千葉	17店	7店	10店	-7店
茨城	18店	13店	13店	-5店
栃木	5店	3店	5店	0店
埼玉	17店	9店	11店	-6店

《参考》 前回協議内容

●利用申込みの推奨

- ・代理店に直接声を掛けると申込みの意思を感じることがあるので教育委員や支部役員から申込み方法をサポートする
- ・支部でもQRコードから詳細を確認する
- ・支部役員に利用してもらう（目標は達成する）
- ・理事に利用してもらう
- ・まずは1人から利用してもらい利便性を感じ取っていただき代理店内で利用人数を増やすこともできる
- ・1名の申込みで12月中は3,000円、1月は1,500円

●コンテンツの視聴体験

（教育委員長から実際にコンテンツ学習を本日の委員会で体験）

- ・利用はパソコン以外にiPad（タブレット）やスマホからも可能
- ・昨今は生命保険販売をするときに公的保険制度を理解する必要性を求められていることからアカデミーコンテンツにある「公的保険制度」について学習することもよい
- ・顧客本位の業務運営として金融庁元検査官の動画もあるので代理店内で視聴することで顧客本位の原則を理解していることになるので視聴活用が効果的
- ・スマホやタブレットでも気軽に学習することができるので電車移動や隙間時間で利用すること



QRのページからアカデミーの

全般を確認できます

ができて利便性がよい

- ・代理店として独自に教育記録を残すよりもアカデミーシステムに学習記録が残せるので代理人件費も削減されて費用対効果が良い
- ・保険会社による代理店監査では学習記録を提示することができる
- 支部長会議の協議にて（報告・協議） ※括弧内は教育委員会の検証
- ・まずは支部役員が積極的に登録をしていかなければならない
- ・（利用推進を）頑張ります
- ・個人的にアカデミーの登録はしているが、申込みが全国的に伸び悩むのは何か理由があるのでは（教育委員からも伸び悩みの理由があるのではないかと意見あり）
- ・利用はしてみたいが申込み方法がわからないので申込みをサポートしてもらえれば申し込む
- ・昨年度まで登録していたがよくわからないので更新していない
- ・申込み時点よりも期中利用IDに変更があった場合の料金体系は（料金に変更は無い）

#### 〈2023年度の日本代協アカデミー申込みについて〉

- ・2023年度の日本代協アカデミーネットチャンネルの申込みは2024年2月末日まで
- ・2024年3月申込みは次年度（2024年度）のポイント（2024年度新規申込）になる
- ・日本代協アカデミーポータルサイトに次年度契約更新案内が公開されている

#### 〔協議事項〕

《普及・申込みの推進》

- ・2月9日の茂原支部セミナーならび懇親会にて積田教育委員長と矢野教育委員でアカデミーの申込み推進PRを実施した。同時に元企画環境委員長の大下さんがPRに積極的に参加をしていただき懇親会参加者へPRをお手伝いした。（使用ツール別添あり）システム移行のことを知らなかった会員もいて情報の伝達方法を再検証する必要がある。
- ・茂原支部の新春セミナーで開催した損害調査のテーマではコンサルティングコースセミナーで講師をやられている審調社さまの森澤先生が講師だった。大変良いセミナーの内容だったが今後のアカデミーでは審調社さんが講師となりドラレコをテーマにしてコンテンツを立ち上げる予定。
- ・今年度分の申込みは2月末まで。新年度スタート分は3月末までの申込み受付。
- ・以前にシステム移行の時に申込みを把握しておらず継続落ちをしている会員もいる。
- ・保険会社のeラーニングの受講もあるがアカデミーを導入するか検討していることもあるが保険会社のeラーニング受講が追いついてないことも課題である。
- ・教育委員が自社代理店に話しを持ち帰るが店主やスタッフが前向きにならないこともある。
- ・代理店として独自教育をできていないことに気がつきアカデミーネットチャンネルの利用を改めて考えたこともある
- ・先日の東関東ブロックで主催した日本代協アカデミーネットチャンネルの説明会で社員教育に活用する方向に進んでいる話もあった。これを受けて支部会員みなさんにどの様に伝えていくか考えている。
- ・代理店の募集人独自教育の学習スケジュールを日本代協アカデミーネットチャンネルで提供しているひな形を利用することで管理が便利である。

### 議題③ 2023年度の振り返り

16:00～16:30 (30分)

#### [協議事項]

- ・次年度の教育委員がかわるのであればしっかりと内容を伝えていきたい。
- ・教育委員会で情報を共有できたことがありがたかった。
- ・委員会で得た情報を支部や代理店に持ち帰ったときのギャップを感じて課題について考えることがある。ひとりで抱え込んでしまうこともある。
- ・支部会でも時間が過ぎていてしっかりと伝え切れていないことも感じた。今後はしっかりと情報を伝えていきたい。
- ・色々なセミナーを実施したが勉強になった。
- ・次年度も教育委員になるのであれば協力をしていきたい。
- ・委員長としてみなさんがいなければなりたなかった。コンサルティングコースセミナーの運営でも時間との闘いでもあった。今後のことを考えれば次年度は千葉代協教育委員会では各教育事業で役割分担をしてチームリーダー制ができれば良いと考えている。次年度は積田教育委員長が東関東ブロック代表として日本代協教育委員になる予定であるので千葉代協からの意見をダイレクトに伝えていきたい。
- ・新年度の支部役員情報

市原支部はおそらく現状のままになるのではと考えている。北総支部ははっきり決まっていないが現状のままになるのではないかと思われる。千葉支部は支部長が替わるがその他の役員は現時点ではわからない。東葛支部は近日に役員会を開催するのでその場で次年度役員の話があると思う。茂原支部は次期支部長が変更になるがその他の情報は不明。

### 議題④ その他、ご意見等

16:30～16:50 (20分)

#### [報告事項]

- ・2023年度の教育委員会の会議は今回が最後だが日本代協アカデミーネットチャンネルの利用推進は年度内を通して実施する。今後はメール、LINEグループ等を利用して連携して取り組みを継続する。
- ・次年度の日本代協コンベンションPTは候補者を選出済み
- ・2024年度通常総会は5月30日にホテルグリーンタワー幕張で開催予定
- ・教育委員会の事業総括、事業計画をこの後にかけて作成するので教育委員会でもメールやLINEグループで検証と確認をしていただきたい。

#### [協議事項]

- ・委員会の開催方法は委員の地域で負担を考えるとWEBでよいのでは。意見交換をするにはリアルも良い。移動距離を考えるとWEB開催がありがたい。新年会や忘年会があればリアルでも良い。時々リアルに会えても良い。セミナー運営ではリアルで会うこともあるので基本はWEBでも良い。

### 議題⑥ 今後のスケジュール等

16:50～17:00 (10分)

千葉代協通常総会

日時： 5月30日(木) 時間の詳細は未決定

終了

17:00

千葉代協のみなさま

千葉代協教育委員長  
積田淳

日本代協アカデミーネットチャンネル導入のご提案

日頃は千葉代協教育事業にご理解ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。  
さて日本代協では会員代理店に便利で多機能である代理店独自教育システム「日本代協アカデミーネットチャンネル」を提供しております。  
保険業法改正から代理店に求められる独自教育はしっかりと明文化されております。  
保険会社から与えられた教育プログラムでは代理店の独自教育を充足しているとは言えません。  
安価で便利に多機能な学習システムである「日本代協アカデミーネットチャンネル」をご活用ください。

以上

《日本代協アカデミーについてご紹介各種》

eラーニングシステムのご紹介



日本代協アカデミーとは



申込み方法・料金等



学習コンテンツ

